

アルミフレーム 追加工概要/アルミフレームシール貼り付けサービス/面取り追加工

(対応フレームはP.555~P.716)

アルミフレーム専用サイト ▶ [ミスミ アルミフレーム](#) 検索
簡単検索！技術情報や使用例が多数掲載！
<http://jp.misumi-ec.com/special/alumiframe/>

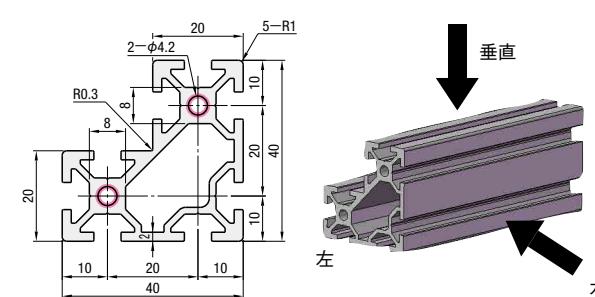
ミスミのアルミフレームは追加工をご利用頂く事で、より自由度の高い構造物の組立が可能となります。フレーム種別やサイズによって一部適用不可のものがございます。適用可否は各追加工ページ記載の価格表にてご確認ください。価格表内の記載「-(バー)」表記のものは適用不可となります。

分類	追加工名称	掲載ページ	追加工コード例	使用例	内容
端面タップ加工	端面タップ(センター穴)	P.783	LTP/RTP/TPW LHP/RHP/HPW		フレームにタップ加工を行ないます。 この加工が必要なプライドジョイント ●スクリュージョイント P578・629・686・732 ●シンプルジョイント P630
	端面タップ(四方穴)	P.794	LSP/RSP/SPW		フレーム端面・隅の穴にタップ加工を行ないます。
カット方法変更	高精度カット	P.784	SC		全長L寸法をL±0.5→L±0.2に公差変更し、 高精度にカットします。 ※L≤1500のみ適用可
	45度カット	P.784	L□T45/R□T45		45度の角度をつけてカットします。
レンチ穴あけ	固定位置レンチ穴	P.785	LWP/RWP		プライドジョイント締結の際に使用するレンチ穴をあけます。フレームをL字に組む際に相手側となるフレームの端面タップの位置にあわせ穴加工されます。 この加工が必要なプライドジョイント ●スクリュージョイント P538・629・686・732 ●シンプルジョイント P635・687・733 ●タッピングジョイント P578・628・686
	フレームキャップ厚み分穴位置移動	P.786	FL/FR		固定位置のレンチ穴をフレームキャップの厚み分(3mm)移動させます。角に組んだ際にフレームキャップが突出張らないります。
	指定位置レンチ穴	P.787	AH/BH/AV/BV		左端面から任意の位置にレンチ穴をあけます。梁部など、フレームの端部以外でのプライドジョイント締結の際にご利用頂けます。
ザグリ穴あけ	指定位置ザグリ穴	P.789	Z6/XA100		左端面から任意の位置にザグリ穴をあけます。フレーム同士の締結やテーブルなどの取付にご利用頂けます。
プライドジョイント専用穴あけ	D穴	P.790	LDH/RDH		シングルジョイント締結時に必要な穴をあけます。(シングルジョイントP635・687・733)
	S穴	P.791	LSH		先入れダブルジョイント締結時に必要な穴をあけます。(先入れダブルジョイントP637・689・735)
	M穴	P.792	LMH		後入れダブルジョイント、センタージョイント締結時に必要な穴をあけます。(後入れダブルジョイントP580・633・689・735)
	L穴	P.793	JLP		バラレルジョイント締結時に必要な穴をあけます。(バラレルジョイントP580・639・689)

分類	追加工名称	掲載ページ	追加工コード例	使用例	内容
特殊フレーム端面プレート取付用加工	GNFSシリーズ GFSシリーズ 端面タップ	P.794	LTS/RTS/TSW		フレームにタップ加工を行ないます。 この加工が必要なプライドジョイント ●スクリュージョイント P538・629・686・732 ●シンプルジョイント P630
	HFSR端面タップ	P.794	LTS/RTS/TSW		HFSRシリーズの端面保護プレート (P581・594・641・654) を使用する際に必要な加工です。
面取り	端面C面取り	下記参照	CW		フレーム端面の外周にC面取り加工を行ないます。
シール貼り付け	シール貼り付け	下記参照	ZZZ		アルミフレームのカタログ記号などを印刷したシールを貼付けます。文字数などの制限はありますが、お客様の通し番号・ユニット番号の印字も可能です。

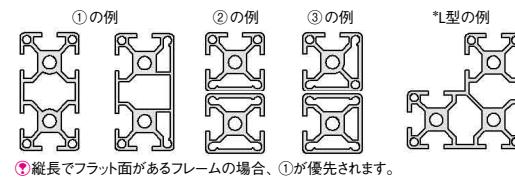
■フレームの置き方の基準と指示方法について

一部の穴加工をご指定頂く際には、「フレームの左右のどちら側に加工をするのか」、「水平・垂直いずれの向きで加工するのか」をご指定頂きます。ミスミのアルミフレームでは所定の置き方をして頂いた上で、下図の通り左右/水平・垂直を定めています。



■フレームの置き方の基準

フレームの左右を決める基準となるフレームの置き方は下図の通りとなります。
①縦長に置きます
②フラットな面が下にきます
③フラットな面が下と右にきます



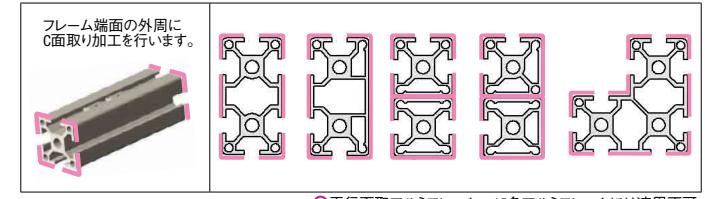
LR(フレームの左右) :

フレームを所定の置き方をした上で、左/右を判断ください。
ほとんどのフレームの断面形状は上下左右対称の為、ひっくり返す事で左右どちらでもご利用頂けます。型式の便宜上、左右をご指定ください。
ただし、①左端/右端で加工が異なる場合、②断面形状が上下左右非対称の場合は、ひっくり返すと形状が異なりますので、左右のご指定には注意が必要です。

HVP(水平/垂直/十字) :

フレームを所定の置き方をした上で、穴あけの向きをご指定ください。
相手側となるフレームの締結方向に合わせてご指定頂きます。

■端面C面取り



Alteration	Code	Spec.	¥/1 Code
端面C面取り	CW	フレーム両端面にC面取り加工を行います。(系面取りC0.2~0.3)	160

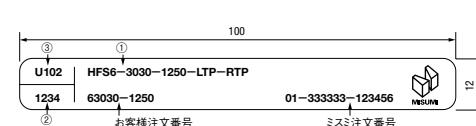
Order
注文例 **HFS6 - 3030 - 500 - CW**

Delivery
出荷日 **2** 日目出荷

■アルミフレームへのシール貼付

アルミフレームにカタログ記号等を印刷したシールを貼付します。(無料)
通常の型式の末尾に、
(1) -ZZZではじまる4桁以内の通し番号
(2) -Uではじまる3桁以内のユニット番号
を続けて指定し、ご注文ください。

(例) **HFS6-3030-1250-LTP-RTP-ZZZ1234-U102**
①型式
②通し番号
③ユニット番号



詳細仕様
通し番号は1桁以上で必ずご指定ください。
ユニット番号のご指定が無い場合は、③の所は空白になります。
型式が41文字をこえた場合、42文字目以降に「。」が付きます。
お客様注文番号が21文字をこえた場合、22文字目以降に「。」が付きます。

